

# 国際認証ラベルに関する調査 FSC® ジャパン版報告書2020

## はじめに

FSCジャパンは、国際認証ラベルの認知度と意識行動を把握するために、一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会と共同で、国際認証ラベルの認知度及び購買行動との関係や影響に関する調査を実施した。

本調査では、FSCマークを含む9つの国際認証ラベルを取り上げ、どの国際認証ラベルを知っているか、いつどういったところで目にしたか、どの程度知っているか、さらに購入に繋がる理由、どの程度購入に影響するか等の調査を行い、本報告書では、そのうちFSC認証に関する結果をFSCジャパン版報告書としてまとめた。



**JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION**

## 調査概要

- ・ 調査名：国際認証ラベルに関する調査
- ・ 調査エリア：日本全国
- ・ 調査対象：15歳～69歳の男女
- ・ サンプル数：3,000名
- ・ 調査期日：2020年2月13日～17日の5日間
- ・ 調査手法：インターネット調査
- ・ 調査主体：一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会
- ・ 調査協力：FSCジャパン 他
- ・ 実査機関：株式会社クロス・マーケティング

## 調査結果の概要

- FSC認証マークの認知度は**21.9%**となり、3年前に実施した別の調査と比較して、単純な比較は出来ないものの若干認知度が増加した。ただし、FSCマークを知っている人の半数以上（**61.0%**）は名前や内容については知らないという結果になった。
- 一方、FSCマークの内容を知っていると回答した人の認知経路では「学校の授業、職場」「インターネット」の割合が他の回答者と比較して多い傾向があり、認知経路によって理解度の差が出ていると推測される。
- また、FSCマークを見たことがある、名前を知っていると回答した人と比較して、FSCマークの内容を知っていると回答した人の方が、同じような商品で認証ラベルのついた商品とついていない商品があった場合「マーク（認証ラベル）付きの商品を購入する」と回答する割合が高く、認証ラベルの内容への理解度が購買行動に影響することが推測される。
- 以上の結果から、FSCマークへの理解度を高め、サステナブルな購買行動につなげるためには、FSCマークの露出を増やすだけでなく、その背景にある環境・社会問題やFSC認証マークの正しい知識、森林問題と日本人との関係や身近で貢献出来るアクションなどの情報を伝える機会を増やすことが重要と考えられる。

## 調査結果の詳細 FSCマークの認知度

FSC認証マークの認知度は**21.9%**となった。3年前に実施した別の調査では**18%**（※1）であり、単純な比較は出来ないものの、FSC認証取得者数の増加や、FSC認証マーク付きの製品数の増加、SDGsへの関心向上を背景に、向上傾向にあると推測される。

世代別に見ると、**10代**の認知度が特に高い結果となっており、その理由は次の設問以降にも関係するが、どこでどのように目にし、知ったかが影響していると推測される。

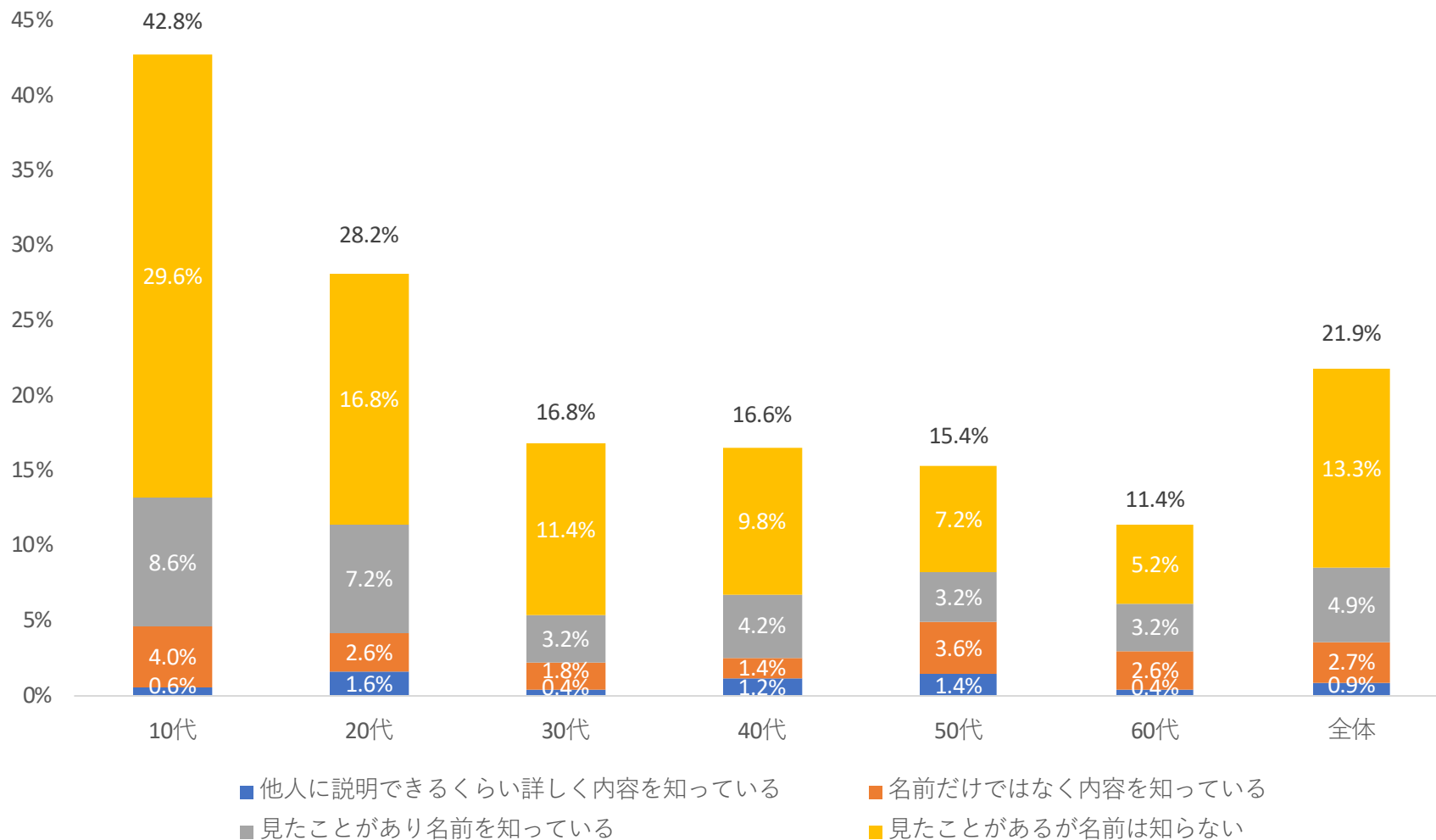
一方で、FSC認証マークをどの程度知っているかについては、「名前を知っている」（**22.6%**）、「内容を知っている」（**12.2%**）、「他人に説明できるくらい詳しく知っている」（**4.3%**）に対し、「見たことがあるが名前は知らない」（**61.0%**）となっており、半数以上は名前や内容については知らないという結果になった。

※1：2017年6月～7月にかけてFSCの国際事務局主体で行った調査、対象は日本全国の18歳以上の男女802人、調査方法はインターネット調査

# FSCマークの認知度

Q. FSCマークについてどの程度知っているかお答えください。

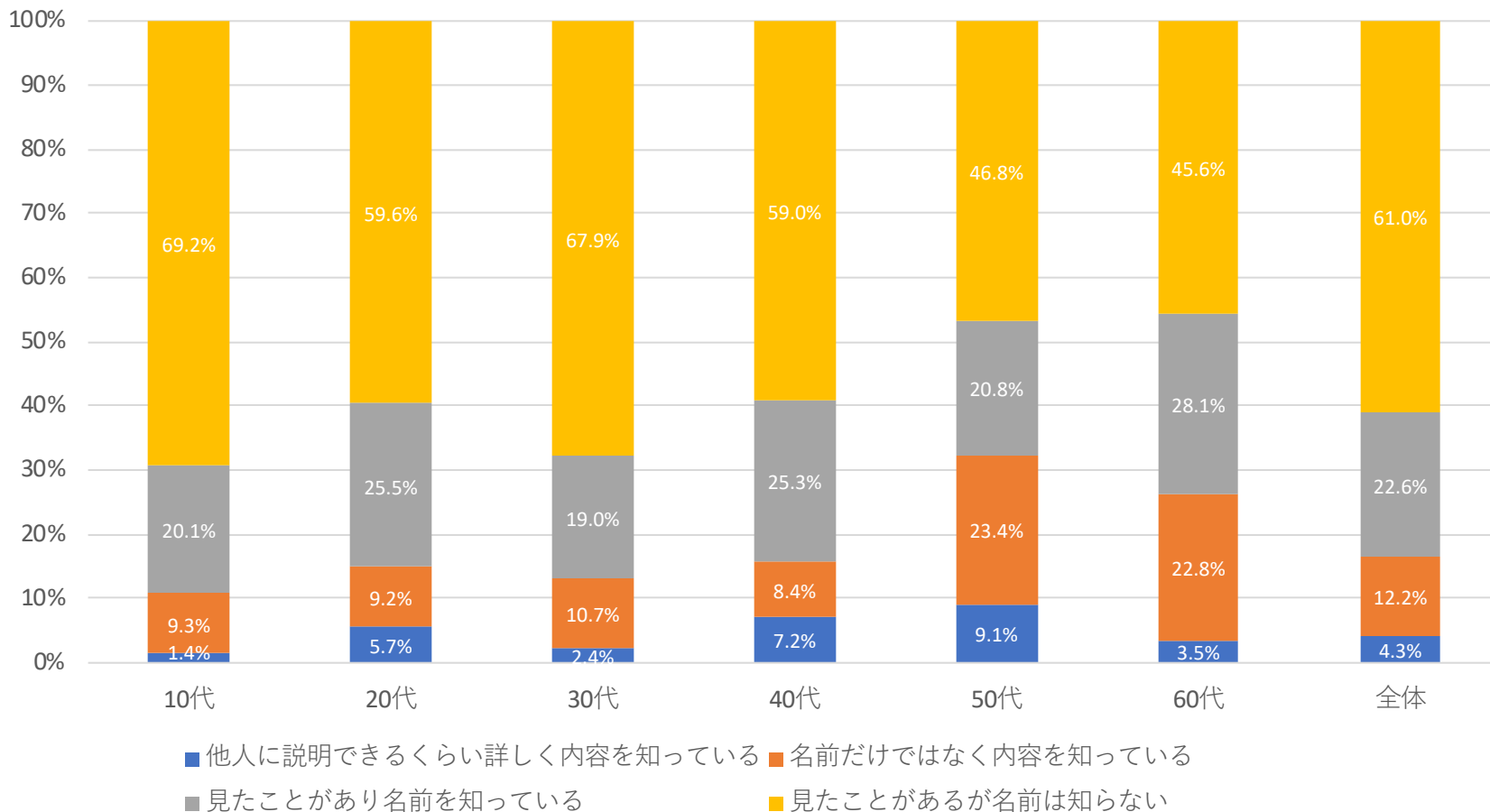
世代別 FSCマークの認知度



# FSCマークの認知度

Q.FSCマークについてどの程度知っているかお答えください。

世代別 FSCマークの認知度



## 調査結果の詳細 FSCマークの認知経路と認知度

FSCマークを最初に知ったところは、「小売店（スーパー、コンビニ、ホームセンターなど）」（34.9%）が最も多く、次いで「学校の授業、職場」（14.3%）となった。

世代別に見たFSCマークの認知経路については、他の世代と比べて認知度が42.8%と特に高い10代で「学校の授業、職場」（23.4%）が他の世代よりも多い結果となっており、SDGsへの関心向上を背景に学校の授業でFSC認証が取り上げられる機会が増えていることも、高い認知度の要因と推測される。ただし、10代で内容まで知っているという回答した人の割合は他世代と比べても少なく、10代においては学校の授業で必ずしも内容まで理解するには至っていない場合も多いと推測される。

どの程度認知しているかの認知レベル別に見たFSCマークの認知経路については、「他人に説明できるくらい詳しく内容を知っている、名前だけでなく内容を知っている」と回答した人の「学校の授業、職場」、「インターネット」の割合が他の回答者と比較して多い傾向があり、知る場所によって理解度の差が出ていると推測される。

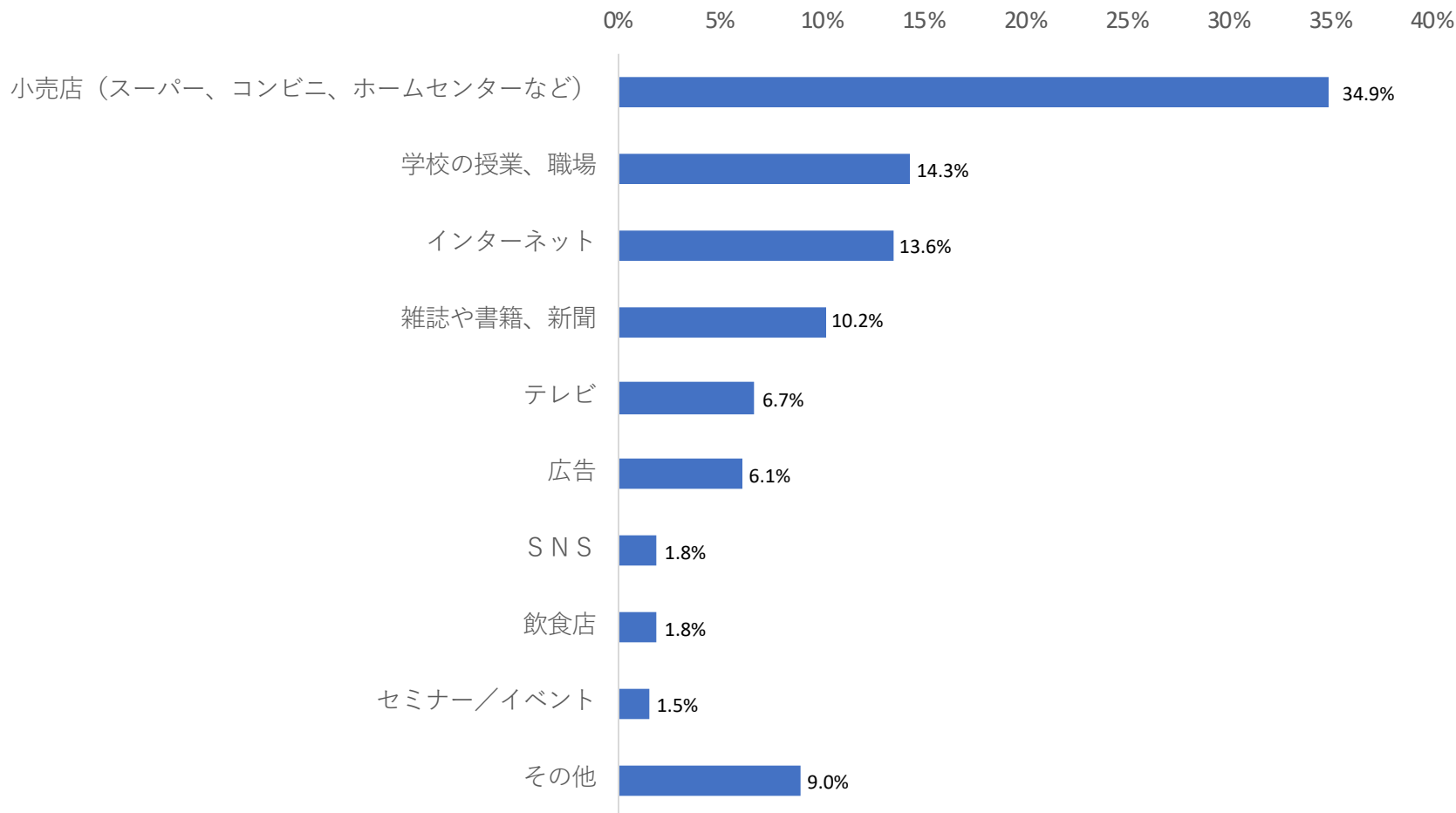
最初に知った場所が「小売店（スーパー、コンビニ、ホームセンターなど）」では、知る機会を得るも、名前や内容まで理解するには至っておらず、認知した後の内容も含めた普及啓発を目指す必要があると考えられる。



# FSCマークの認知経路と認知度

Q. FSCマークをどこで最初に知りましたか。

## FSCマークを最初に知ったところ

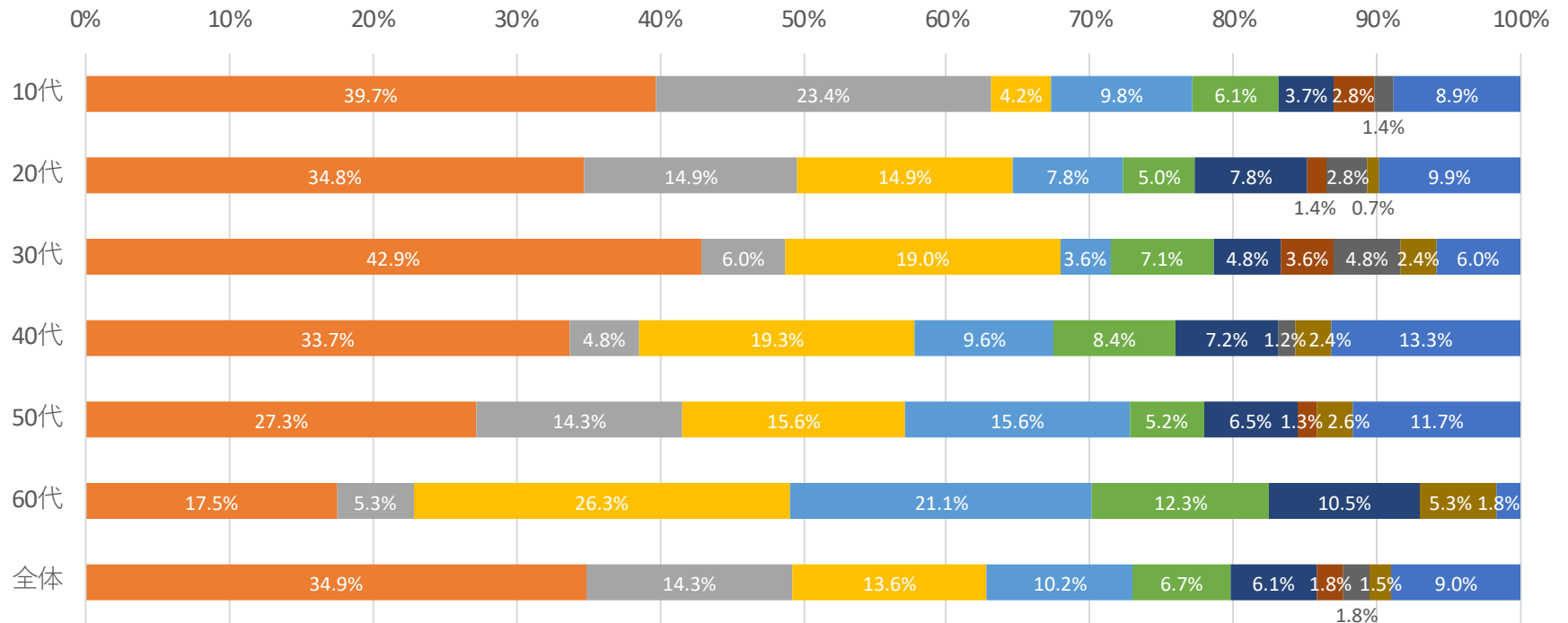


# FSCマークの認知経路と認知度



Q. FSCマークをどこで最初に知りましたか。

世代別 FSCマークを最初に知ったところ

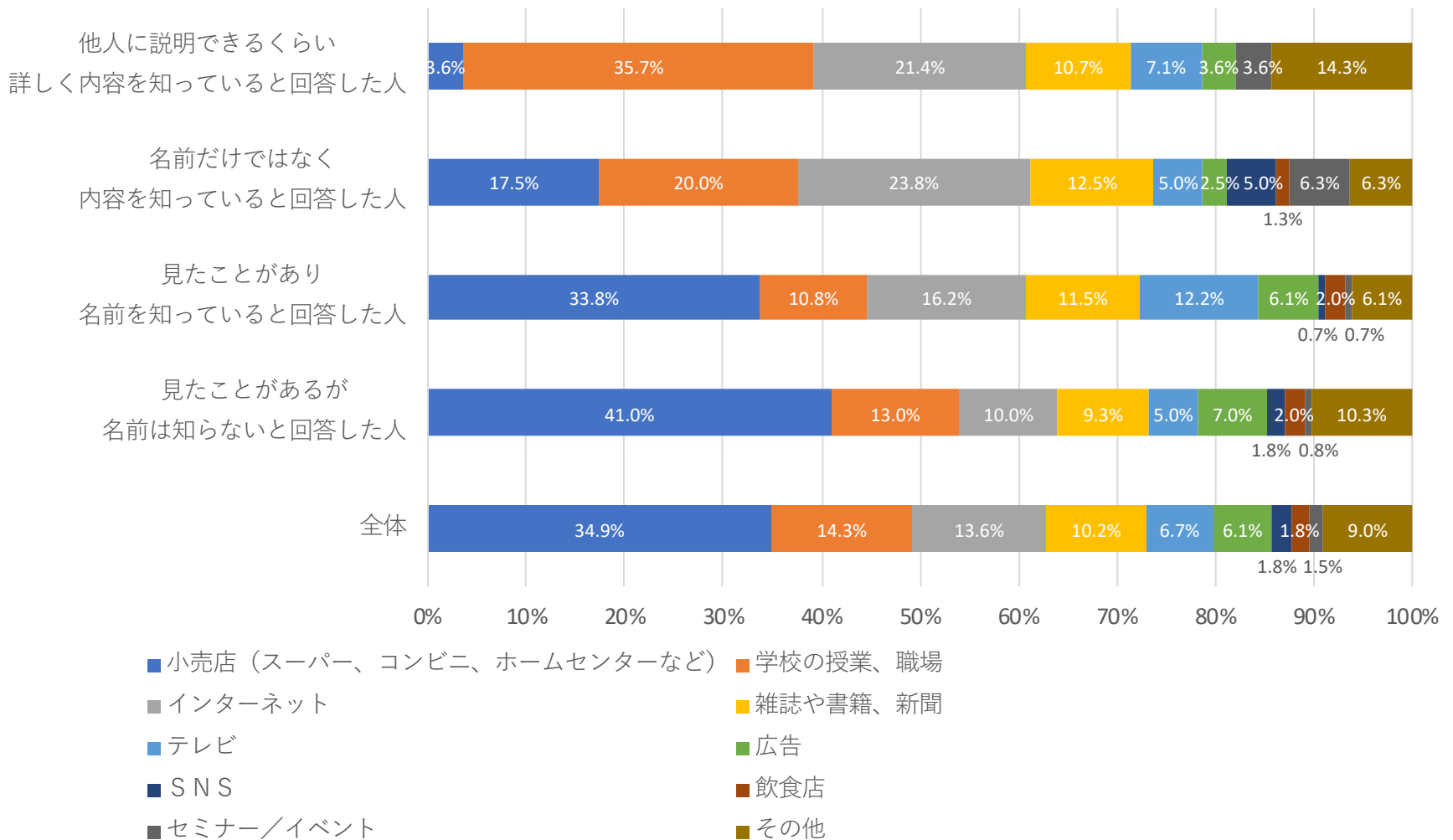


- 小売店 (スーパー、コンビニ、ホームセンターなど)
- 学校の授業、職場
- インターネット
- 雑誌や書籍、新聞
- テレビ
- 広告
- SNS
- 飲食店
- セミナー／イベント
- その他

# FSCマークの認知経路と認知度

Q. FSCマークをどこで最初に知りましたか。

FSCマークの認知レベル別 FSCマークを最初に知ったところ



## 調査結果の詳細 認証ラベルの認知レベルと購買行動

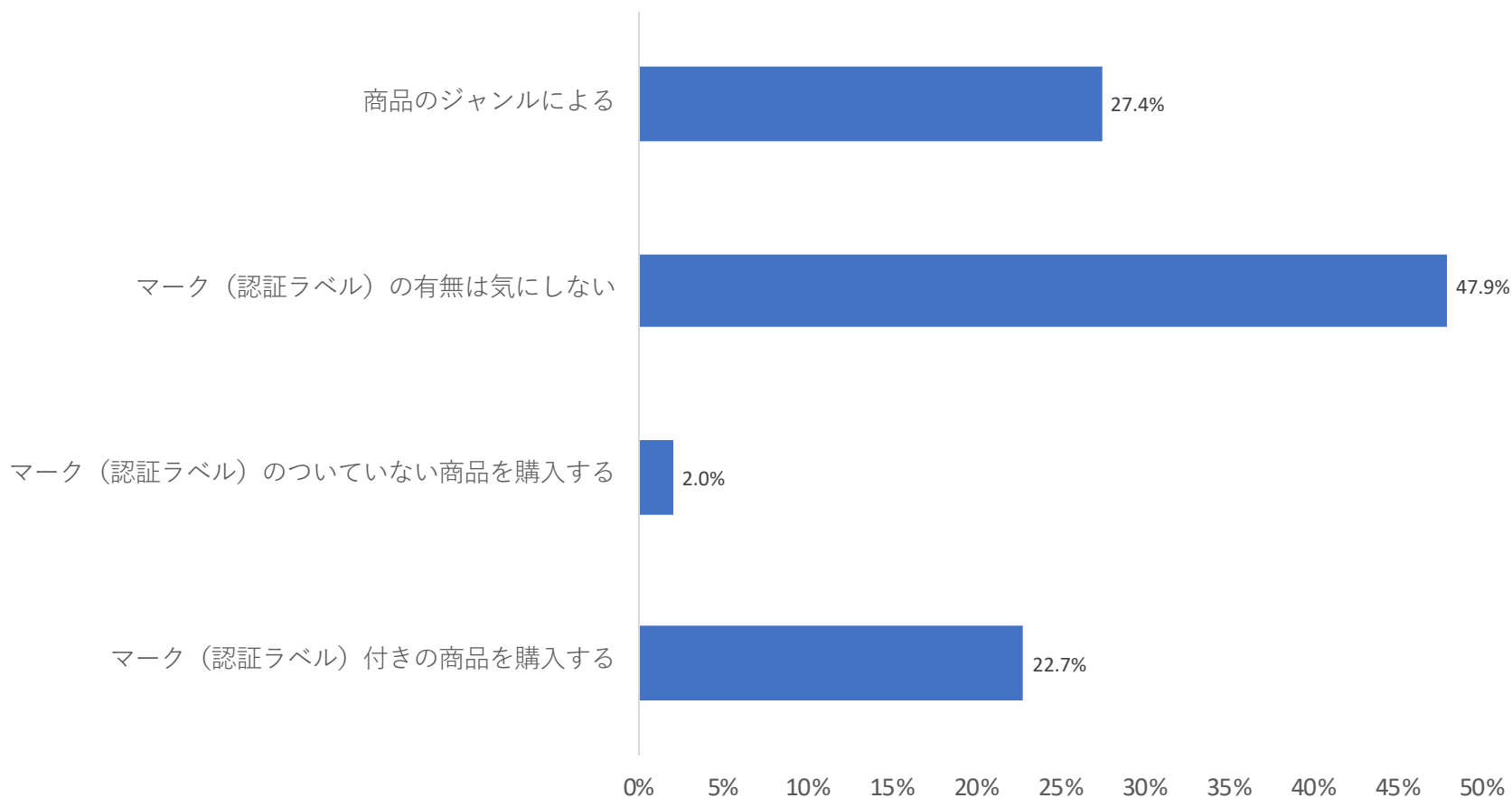
FSCマークを見たことがある人のうち、同じような商品で認証ラベルのついた商品とついていない商品があった場合、認証ラベルのついた製品を選ぶと回答した割合は**22.7%**となった。

FSCマークをどの程度認知しているかの認知レベル別に見た「マーク（認証ラベル）付きの商品と購入する」と回答した人の割合については、「他人に説明できるくらい詳しく内容を知っている」（**53.6%**）、「名前だけではなく内容を知っている」（**50.0%**）となり、内容を知っている人の半数以上が「マーク（認証ラベル）付きの商品と購入する」と回答しており、内容への理解度が購買行動に影響することが推測される。

# 認証ラベルの認知レベルと購買行動

Q.あなたは同じような商品でマーク（認証ラベル）のついた商品とついていない商品があった場合どちらを選びますか。

FSCマークを見たことがある人のうち認証マーク付き製品を選ぶ人の割合

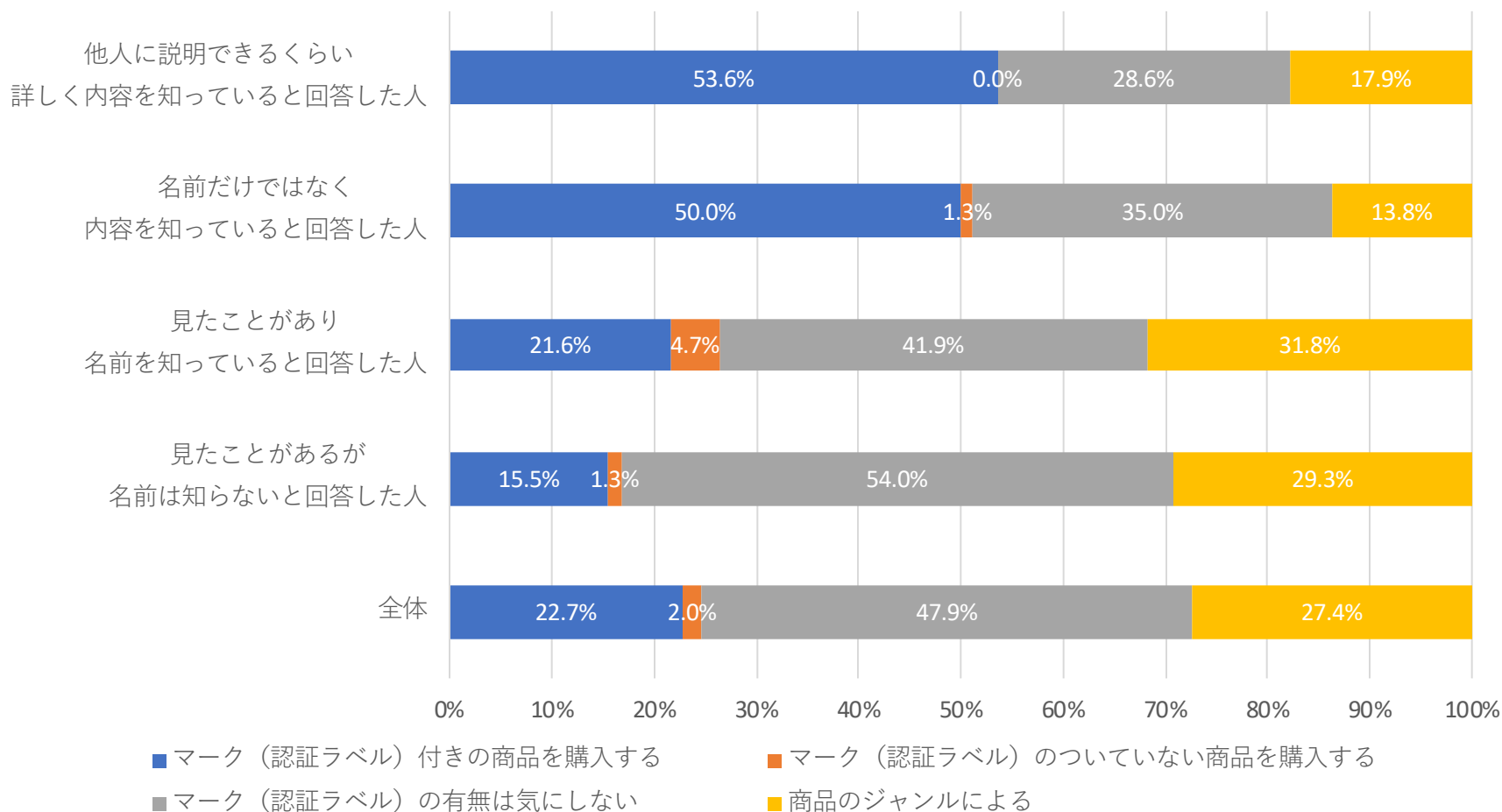


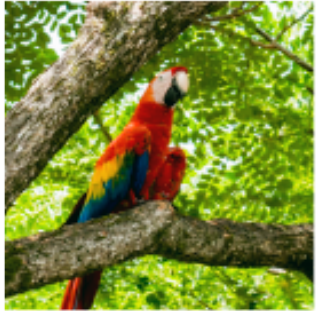
# 認証ラベルの認知レベルと購買行動



Q.あなたは同じような商品でマーク（認証ラベル）のついた商品とついていない商品があった場合どちらを選びますか。

FSCマークの認知度合別 認証マーク付き製品を選ぶ人の割合





Forest Stewardship Council®  
FSC® Japan

FSC Japan © All rights reserved

FSC® F000218

<https://jp.fsc.org/jp-jp>